

わこう市議会だより

No. 112

2021年5月1日発行

編集 和光市議会 議会運営委員会
☎ 048-424-9108 (直通)



今号は3月定例会の あらましをお知らせします

令和3年3月定例会は、2月19日(金)から3月18日(木)までの28日間にわたって開かれました。

今定例会では、市長から提出された報告1件、議案26件、議員が提出した意見書1件を審議しました。

もっと 定例会の様子を知りたい!

● 3月定例会の詳しい内容はこちら

和光市令和3年3月定例会 検索



● 会議の録画映像はこちら

和光市録画配信 検索



● 会議録は6月2日(水)から公開予定です

和光市会議録 検索



和光市議会の一年

和光市議会では年に4回定例会が召集され、市長や議員が提出した議案などについて議論しています。議案などは委員会で話し合われ、最後に本会議で賛成か反対かの意思決定が議決されます。



和光市議会 議長 吉田 武司

- 3月 定例会 議案などに加えて新年度の予算を議論します
- 6月 定例会 議案や市政全般について議論します
- 9月 定例会 議案などに加えて前年度の決算を議論します
- 12月 定例会 議案や市政全般について議論します

定例会以外には どんなことを しているの?

定例会の期間外には、議会運営委員会や特別委員会など会議を行っています。また、現地の視察や専門家の意見を聞くなど、調査・研究・議論を行っています。



保健センター



和光なかよしこども園(認定こども園)

令和3年4月1日開業の広沢複合施設(南エリア)を見学しました。

- 和光なかよしこども園(認定こども園)(3月9日)
- 和光市児童発達支援センター やまぼうし(3月10日)
- 保健センター(3月10日)

常任委員会の 審査

【令和3年度当初予算の主な審査内容の報告】

常任委員会に付託された議案の主な審査内容を報告します。付託とは、本会議における議案の議決に先立ち、議員で構成する各常任委員会に審査を分割して任せることです。

総務環境常任委員会 委員長 富澤 啓二

- 個人番号カード交付事業費補助金が令和2年度より大幅に増えている理由を伺います。
- 国の方針に基づくマイナンバーカード普及促進のためです。個人番号カード交付事業費補助金は5,900万円です。
- コンビニ収納代行業務変更対応業務委託料があるが内容を伺います。
- 税以外の介護保険、後期高齢者、保育料はコンビニ収納を導入していませんでしたが、令和4年度から一括してコンビニ収納に併せてモバイル決済を導入する予定です。

■ 今定例会では、市道路線の認定について等議案7件及び陳情1件が付託されました。審査の結果、議案は全て可決し、陳情は不採択と決しました。



文教厚生常任委員会 委員長 安保 友博

- 学童クラブとわこうっこくらぶが一体的な運営となることで、学童クラブの待機児童はどうなる見通しか伺います。
- 生活の場所としての必要性がない方はわこうっこくらぶに参加でき、学童クラブが必要な方が利用できるようになることで待機児童も解消する要素があると認識しています。
- 図書館の新しい事業として、新たに推進するサービスはあるか伺います。
- 有料宅配サービスを行います。冊数は10冊まで、着払いでお届けし、返却はポスト、窓口、郵送いずれかをお願いします。
- 今定例会では、和光市介護保険条例の一部を改正する条例を定めることについて等議案14件が付託されました。審議の結果、議案は全て原案のとおり可決しました。



3月定例会の主な議案 和光市のこんなことが決まりました

■ 令和3年度各会計予算【原案可決】

基礎的な行政サービスを行う一般会計予算は282億2700万円(前年度比1.3%増)で、一般会計・特別会計をあわせた総額は402億9646万円(前年度比1.9%増)です。水道事業会計は21億9786万5千円(前年度比9.6%増)、下水道事業会計は19億3269万5千円(前年度比15.3%減)です。

- 歳出の主な内容 広沢複合施設整備(児童センター、市民プール、学童クラブ、保健センター、児童発達支援センター並びに認定こども園等を備えた複合施設を整備し、にぎわい創出及び多世代交流拠点の充実を図るものです。)…13億9222万1千円

■ 和光市学童クラブ設置及び管理条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決】

指定管理者が条例の範囲内で利用料を決めることができ、利用者は利用料を直接指定管理者へ支払うようになります。

厚生労働省・文部科学省が策定した「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、「学童クラブ」と「わこうっこクラブ」の一体的な運営を推進するものです。

- 学童クラブ管理運営(予算額 3億2599万円)
- 放課後子供教室推進(予算額 1億417万8千円)

■ 令和2年度一般会計補正予算(専決第5号・第9・10・11号)【原案可決】

国の補助金を活用し、新型コロナウイルスワクチン接種に要する体制の整備や、第五小学校の境界塀を改修工事し、学校の施設環境の整備等を進めます。(補正額 5億4276万6千円)



和光市のこんなことを聞きました 市政に対する一般質問ダイジェスト

【一般質問とは】市政全般について、各議員が様々な角度から執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針等について報告、説明を求めて質問するものです。市民要望を交えながら議員自身の意思に基づいて、質問することにより、より良き方向へ執行機関の回答を引き出していくもので、各議員が力量を発揮する場でもあります。（発言順位の順番で並んでいます）

問 新型コロナウイルス感染症対策のワクチン接種と副反応、副作用対応は



あかまつ ゆうぞう
赤松 祐造 (まちづくり市民の会)
質問▶ワクチン接種で副反応、副作用が出た場合の医療費は無料でしょうか、住民基本台帳に登録の無い住民や学生、外国人へのワクチン接種はされるのでしょうか。

保健福祉部長▶接種により健康被害が生じた場合、公費による医療費給付等があります。外国籍、市外在住者も条件により接種できます。

その他の質問事項▶高齢者福祉、介護施設、介護人材不足など待機高齢者対策、新保健センター、児童発達支援センター、市民プール、天然温泉の内容、自動運転専用道路等の問題

問 防災拠点の和光高校の耐震性とエアコン整備は



うちやま けいこ
内山 恵子 (緑風会)
質問▶防災拠点校の県立和光高校の耐震性は問題ないのでしょうか。施設の一部はエアコンが未設置ですが熱中症対策のため、県に要望できないのでしょうか。

危機管理監▶和光高校の管理棟、普通教室、体育館については耐震基準を満たしていることを確認しています。体育館、格技場のエアコンが未整備のため整備を県に要望します。

その他の質問事項▶デマンド交通、学校施設

問 障害児と健常児が共に使えるインクルーシブ公園の整備を



こじま ともこ
小嶋 智子 (歩みの会)
質問▶障害のあるなしにかかわらず、親も子も一緒に遊び、自然と相手を理解する事につながる場となるインクルーシブ公園の整備と、県営和光樹林公園での整備の要望について伺います。

建設部長▶公園ワークショップでインクルーシブの視点や先進事例を紹介するとともに、市においても、理念を踏まえ維持管理を行います。和光樹林公園は、指定管理者を通じて県へ提案をします。

その他の質問事項▶教育行政、コロナ対策

問 SDGs(持続可能な開発目標)の理念を政策の底流に



とみざわ けいじ
富澤 啓二 (公明党)
質問▶施政方針に第五次和光市総合振興計画で掲げたSDGsの推進に向けて貢献していく必要があると述べていますが、達成に向けた取り組みをどのように推進するのか伺います。

企画部長▶基本構想の実現に向けて取り組むことで、将来世代により良い社会を残す責務を果たすべく、SDGsの理念に則った市制運営を進めてまいります。

その他の質問事項▶地域共生社会、地域公共交通、上下水道、地球温暖化防止対策

問 公園にある仮設トイレ、ユニット式のトイレに灯りを



とりかい まさし
鳥飼 雅司 (日本共産党)
質問▶市内公園に屋外ユニットトイレが設置されていますが、苔やほこりで灯りが暗く、不便が生じています。トイレ内に電気を取り付けることを求めるが見解を伺います。

建設部長▶公園トイレの状況を確認し、設置方法を考慮し、必要な照度を確保しないとイケないと考えています。電源を引いてくるか、太陽光発電にするか、工夫して設置できるよう検討して参ります。

その他の質問事項▶新型コロナウイルス支援施策など

問 住民のリスクコミュニケーション力の向上策の取り組みの検証は



さいとう まこと
齊藤 誠 (緑風会)
質問▶住民のリスクコミュニケーション力の向上策をはじめ災害対策の取り組みの検証について伺います。

危機管理監▶風水害により自宅に及ぶ危険性の確認や防災行動などをまとめるツールとして「和光市版マイ・タイムライン」と「チェックリスト」を定め、周知や提供を行っております。

その他の質問事項▶道路整備計画、生活保護、就労・就職支援の現状と対策、投票所における新型コロナウイルス感染症対策、公共施設の一時的な閉鎖に関する対応など

問 不祥事等の市民への情報発信と問題解決への市全体の取り組みについて



とみざわ かつひろ
富澤 勝広 (緑風会)
質問▶元市幹部職員による詐欺・窃盗事件の本質として、職場風土において、事なかれ主義的な職員風土・気質があるという点について具体的にお伺いします。

市長▶市の調査で、知っていて、しかもそれを上司に報告しなかったというのは、明らかに地方公務員としての義務違反で、当然これは懲戒の対象にもなってくるわけでございます。

その他の質問事項▶ごみ処理・教育について

問 地域公共交通における交通弱者の方々への移動支援体制について



まつなが やすえ
松永 靖恵 (やさしい未来の会)
質問▶国土交通省で高齢者の移動手段の確保に関する検討会が開催され、地域の実情に応じた移動手段の確保の必要性について記載されています。社会福祉協議会が運営しているバス等を活用する点について伺います。

建設部長▶福祉センターバスも視野に入れ、地域の輸送資源で使えるものは全て使うという考えで検討していきます。

その他の質問事項▶8050問題、ヤングケアラー、新型コロナウイルスワクチン接種

問 令和3年度も平和祈念事業の計画実施を



くまがい じろう
熊谷 二郎 (日本共産党)
質問▶令和2年度はコロナ禍で中止となった被爆者から体験談を聞く「平和祈念事業」実施についての計画案をお聞きします。

総務部長▶令和3年度は第二中学校での戦争体験者の講演会と被爆に関するパネル展示会を予定しています。開催に当たり、新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら時期や方法について検討してまいります。

その他の質問事項▶新型コロナウイルス感染症対策、GIGAスクール構想、自動運転事業

問 テレワーク推進実証実験への参加状況と今後の活用は



いはら ようすけ
猪原 陽輔 (新しい風・希望)
質問▶地方公共団体情報システム機構が実施している自治体テレワーク推進実証実験に全国の460の団体が参加しています。和光市の状況を伺います。

総務部長▶現在、自治体テレワーク推進実証実験に参加しており、期間は令和4年3月31日までです。テレワーク導入の参考に活用し、幅広く利用できるよう検討してまいります。

その他の質問事項▶DX(デジタルトランスフォーメーション)※1、保育行政、公共交通、市制施行50周年記念事業

問 丸山台三丁目に開業予定の商業施設周辺の交通安全対策



さいとう かつみ
齊藤 克己 (公明党)
質問▶丸山台三丁目に商業施設が開業予定で、交通安全対策が必要です。また、県道109号線と市道3号線の交差点の押ボタン式信号機の反応時間を短くするなど、安全に利用してもらうため対策が必要と考えますがいかがでしょうか。

建設部長▶事前協議で市としても事業者には交通対策をお願いしています。信号機は警察の所管で、今後商業施設オープン後、歩行者の安全かつスムーズな通行の確保に向けて、警察と協議していきたいと考えています。

その他の質問事項▶新型コロナウイルス支援策、デジタル化推進

問 旧国有地の埋設物の撤去費用約3,570万円について国との協議は



はぎわら けいいち
萩原 圭一 (和光市民の会)
質問▶昨年12月定例会の補正予算で計上されていた埋設物の撤去費用(旧国有地部分は約3,570万円)について、国との協議の状況を伺います。

企画部長▶1月に費用請求に関する資料を関東財務局に提出しました。請求額は約3,440万円です。3,000万円以上なので第三者がチェックを行います。賠償額が確定したら議決を受け、和解書を取り交わして賠償金を受け取り、事業者には費用を支払います。もし賠償額が請求額を下回っても、市が差額を負担するとは限りません。

その他の質問事項▶広沢複合施設の整備・運営について

※用語解説

※1 DX(デジタルトランスフォーメーション)

「自治体や企業が環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、住民や社会のニーズを基に、サービス、事業を変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、文化・風土を変革し、利便性を向上させること」です。言い換えると、DXは「デジタル技術やAI等の活用を通じて、事業や組織を変革すること」を意味します。

※2 子育て世代包括支援センター

母子健康手帳の交付や、妊娠中や育児中の方が、その時々の子育ての相談や、これからのような出産や子育てをしていく専門のスタッフと話し合うことができる場所です。

問 和光市地域公共交通の利便性向上にライドシェアの活用を

かない のぶ お

金井 伸夫 (まちづくり市民の会)

質問▶令和2年度の安倍元首相の施政方針では自家用車による有償の運送サービスの規制緩和の方針が出されました。政府の規制緩和の動きを捉え、自家用車や配車サービスによるライドシェアを地域公共交通の利便性向上に活用したらいかがでしょうか。

建設部長▶既存の交通ポテンシャルを最大限に生かす施策を検討し、その先に新たなサービスの導入を検討します。

その他の質問事項▶職員手当、職場安全配慮

問 産前・産後から子育て期まで、安心できる子育て支援体制を

いとう たえ こ

伊藤 妙子 (公明党)

質問▶本市では産前・産後サポート事業を、子育て世代包括支援センター※2で実施していますが、現在増加している虐待・貧困に対し、関係機関、団体と連携すべきではないでしょうか。

保健福祉部長▶令和2年4月より地域包括ケア課内に子ども家庭総合支援拠点機能を整備しました。地域における見守りのネットワーク機能を強化し、必要な支援を実施します。

その他の質問事項▶市城通りの安全対策、安心して受けられる介護支援サービス

問 相談をためらうことのない施策の周知啓発による自殺対策を

すがわら みつる

菅原 満 (新しい風・希望)

質問▶自殺対策での「発見」で、相談者がためらうと解決への道筋が描けないことから、さらなる、施策の周知啓発が必要ではないでしょうか。

保健福祉部長▶自殺対策計画の見直しに向け、研究機関との共同研究事業により、兆候発見から医療につなげる医療面アプローチについて検討していきたいと考えており、施策の充実と併せて効果的な周知を図ってまいります。

その他の質問事項▶和光市教育振興基本計画での課題取り組み、令和3年度財政運営など

問 ふるさと納税を活用した健やかに暮らしみんなを支えあうまちづくりのための事業の評価は

あんぼ ともひろ

安部 友博 (緑風会)

質問▶ふるさと納税を活用し、保健福祉分野の人材確保と関係事業所への就業促進のために行われている補助事業についての評価について見解を伺います。

保健福祉部長▶5年間で14名に助成しましたが、市内で就職した実績はありません。人材確保につながっていないため現在就学中の方の就職実績を見極めて改めて評価します。

その他の質問事項▶小学校のトイレ改修、消防団員確保、保育園、保健福祉行政

問 市庁舎にぎわいプラン推進の今後の方針は

まちどり よしこ

待鳥 美光 (新しい風・希望)

質問▶計画通りの市庁舎狭隘化対策と一体的な市庁舎エリアのにぎわい創出が困難になりましたが、今後の展望と推進の目的を伺います。

市長▶広沢複合施設もでき人の流れが変わる中で、人が集い緩やかにつながって、和光市の未来を皆で考えていくことが第一の目的です。施設の状態や財政状況も当初の前提と変わってきており、今は一旦ペースを落として皆で将来図を考えていく時期と考えています。

その他の質問事項▶産業振興、教育行政等

市長の施政方針に対し各会派の代表が質問しました

齊藤 誠 (緑風会)

質問▶令和版『ヤリクリ大作戦』の具体的な内容とこれまでの成果を伺います。

市長▶今後の行政課題にしっかり対応できるよう、令和3年度当初予算において大幅に減少した財政調整基金残高の確保を目的に実施するものです。令和2年度予算執行に当たり、歳出科目ごとに留意すべきことを示し、不用額を残すことで基金に積み立てる財源を確保するものです。令和2年度決算による歳計剰余金の額として表れると考えております。

待鳥 美光 (新しい風・希望)

質問▶コロナ禍で財政基盤が大きく揺らぐ中、新型コロナ対策、DX※1推進、防災減災対策等の財政支出にどう取り組まれるのか伺います。

市長▶市民税減収、財政調整基金残高の大幅減少の一方で、行政課題は山積しています。優先度の高い事業である駅周辺や北インター東部地区の基盤整備は固定資産税等税収確保による財政基盤強化につながると考えます。今後も中長期的財政見通しの下、投資と財政規律の均衡を保ちながら運営してまいります。

意見書

■「[選択的夫婦別姓制度]の議論を進めること」を求める意見書[原案可決]

要旨

国民の価値観や多様性、世論の動向等を鑑み、個人の尊厳と男女平等との関係の構築等の観点から選択的夫婦別姓制度と一体となって議論していく必要があります。

よって、国会におかれては、選択的夫婦別姓制度の議論を進めるよう要望いたします。



伊藤 妙子 (公明党)

質問▶人権としてのモビリティの自由を保障できる社会を実現とあるが、バリアフリー新法により人の移動が基本的な権利として認められている。どう認識しているのか伺います。

市長▶今後は地域公共交通会議を通して、地域の輸送資源の総動員やまちづくりとの連携等により、市の交通ポテンシャルを最大限に生かせる公共交通ネットワークの形成を目指します。この取組は、バリアフリー新法の趣旨を具現化するものであると考えております。

金井 伸夫 (まちづくり市民の会)

質問▶地域公共交通会議と自動運転サービス実証実験に一体的に取り組み、和光市の交通ポテンシャルをすべての市民が享受できる社会の実現に踏み出すということですが、設備投資で解決するのではなく、ライドシェアのソフトの力を借りることが得策ではないでしょうか。

市長▶状況の変化に応じてソフト面についても再検討を図り、ハード面と有機的に結び付けて市民の利便性を高めます。

鳥飼 雅司 (日本共産党)

質問▶介護施設等地域密着型サービス拠点整備において、定員規模の大きな介護施設が必要と考えますが、市長の考えを伺います。

市長▶今後の高齢化の進展を考慮すると、特別養護老人ホームの需要は高いと感じています。定員規模の大きい広域型特別養護老人ホームの整備も視野に入れる時期に来ており、非常に悩ましい問題ですが、何とか誘致を成功させたいと考えています。

TOPICS

定例会以外の活動

梶原 悠未選手の表敬訪問【3月24日(水)】

自転車競技で東京オリンピック代表が内定している和光市出身の梶原 悠未(かじはら ゆうみ)選手が令和3年3月24日に、和光市スポーツ功労賞を受賞されました。



梶原選手(左)と吉田議長(右)

議会報告会をYouTubeでご覧いただけます!

和光市議会では、議会の活動内容やその成果について、市民の皆さんにわかりやすい議会運営を目指し、様々な改革に取り組んでいます。どうぞご覧ください。



和光市公式YouTube「和光市チャンネル」にて配信!



